

第54回 中四国地区

仏婦大会に参加して

二〇〇八(平成二〇)年十月九日(木)に行われる山口大会に参加するため、前日の十月八日(水)に出発するというゆつくりとした日程で計画されておりました。

西教寺から四名参加させていただく私どもは、大会参加は初めての者ばかりで不安でした。しかし、出発時、院長様坊守様よりの思いがけないお見送りをいただき、有難くて元気をいただきました。一号車のバスは、黒田様、森井様他の役員様に、あたたかくお世話していただき、楽しい旅となりました。

と心が一つになりました。総裁様のお言葉は大会のテーマ「念仏に生かされるよろこびを行動へ」について話されました。

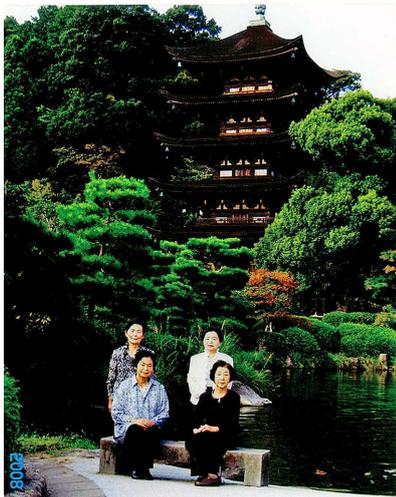
湯の旅の記念に写真をパチリ。田温泉に泊し、大会出席のエネルギーをもらいました。

大会参加者五千六百十八名のために用意された山口県きららスポーツ交流公園多目的ドームの大きさには圧倒されました。安芸教区千人近くは赤いリボンをつけ、前方の席に案内されました。

開会式では、全員で「正信念仏偈」を勤行し、その声が会場一杯に響き渡り、みなさん

中에서도、今年の四月に出された「浄土真宗の教章」は、浄土真宗のふみであり、浄土真宗の教えを知ることができ

ですが、「教章」の言葉を超えて、皆さんの毎日の生活、行動が浄土真宗のみ教を語るでしょう、と話されたことが心に残りました。お寺に参り、聴聞し、お念仏のみ教を広く伝える喜びを持てるようになってほしいと願っておられるように思いました。



大岡山香林院。境内にも寺名所あり。瑞光寺(日本三名塔・国玉の五重の塔「何度見てもいいわね。」と日本建築の美にしばし見とれてしまいました。四人

閉会式では、ダーナ献金が、百五十万円弱も集まり、大会の成果の一つをみる事ができました。

昼食後の「ちひろコンサート」は感動的でした。金子みすずの詩の心が浄土真宗の教えと重なるということで、金子みすずを唱うアルバムから、数曲

を唱うアルバムから、数曲ずつ歌われ、心が洗われる思いでした。「ただ念仏して」の歌声は、清らかなあたたかい愛

いつぱいの叫び声になって、会場をつみみました。思わず一緒に歌って、口ずさみました。

参加された方々は、平素から念仏や感謝の心を大事にされておられ、その言動に触れ学ぶことの多い大会でした。

大会に参加させていただいたことに心より感謝いたします。(十月十日)

参加者

- 向井妙子 青木和子
菅浦田美子 向井茉莉

守ろう九条 音楽と講演の集い
11月15日(日) 14時・於 呉市民会館、500円前売
龍谷大学で構成、今年度の講師は信楽峻庵先生(元龍谷大学学長)。演題は「戦中世代の遺言」。これからは、戦争を経験し、何を大切に生きてゆかなくてはならないと伝えている。次代を生きる若い人をお誘い下さいね。

11月15日(日) 14時・於 呉市民会館、500円前売
龍谷大学で構成、今年度の講師は信楽峻庵先生(元龍谷大学学長)。演題は「戦中世代の遺言」。これからは、戦争を経験し、何を大切に生きてゆかなくてはならないと伝えている。次代を生きる若い人をお誘い下さいね。



御礼

- 三津田支坊花まつり
お菓子：お餅会・お花：豊島担司
三津田支坊降誕会
お斎：中田清和・中田 貢
三津田支坊おとりこし
厚井一芳・倉員弘明
蔵本通支坊おとりこし
かしの木(お菓子のお供え)
長ノ木本坊おとりこし
小澤豊(写真撮影)
合同花まつり
小堀仏壇店・報恩舎
石田葉草店(甘茶)
三村松・佐々木仏壇
本村山憲治
(レクレーション保険)
佐々木謙吉(写真撮影)
蔵本通支坊ヒコ賞品
都合により、お礼状をもってご紹介を割愛させていただきます。
報恩舎・佐々木信子
匿名Sさん・本村山憲治(レクレーション保険)
蔵本通支坊提灯修繕
小堀仏壇店
ハガキ寄付
河野和俊
向井妙子
下高義則・チエ子
古塚マツ子
濱中篤美
古川末子
佐々木信子
古川末子
金延國子
宮原浩美
橋詰サトウ
若宮洋子
平本廣子
宇野順子
内本廣子
木村綾美
山崎敏子
熊本良子
脇三子
前野悦子
尾川和子
藤川登美子
古川和子
山崎登美子
寺報へ
小林茂之(東京都)
田上喜久子(呉市阿賀北)
剪定・花生け・花材寄付
古江和子
繁田一馬
若宮静子
青木武成
豊島担司
畠内佳子

ご意見・ご感想・寺報に載せる記事・原稿を募集しています。宛先 〒737-0051 呉市中央 7-7-13 西教寺蔵本通支坊内 西教寺報編集局宛 FAX 0823-21-2795 Email info@saikyoji.net